

衆議院法務委員会ニュース

平成 24.8.3 第 180 回国会第 11 号

8 月 3 日（金）第 11 回の委員会が開かれました。

1 裁判所の司法行政、法務行政及び検察行政、国内治安、人権擁護に関する件

- ・滝法務大臣、谷法務副大臣、松野法務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

大口善徳君（公明）

- ・無免許での悪質な運転による事故について危険運転致死傷罪の適用を求める声があるが、適用範囲を広げる法改正の可能性及び現在の検討状況について、法務大臣に伺いたい。
- ・危険運転致死傷罪と自動車運転過失致死傷罪には法定刑に大きなギャップがあるが、このギャップを小さくするため、自動車運転過失致死傷罪の法定刑を引き上げる法改正を行うことについて、法務大臣の所感を伺いたい。
- ・取調べの録音・録画について、施行割合の数値目標を定めるべきと思うが、法務大臣の所感を伺いたい。
- ・取調べの録画 DVD を実質証拠として証拠請求することについて、法務大臣の所見を伺いたい。

北村茂男君（自民）

- ・いじめに対する子どもの人権擁護の観点から、法務省によるいじめ問題に対する取組の現状と今後のいじめ対策について法務大臣の見解を伺いたい。
- ・「子どもの人権 110 番」及び「子どもの人権 SOS ミニレター」の年間相談件数について伺いたい。また、寄せられた子どもの声に対するその後の具体的な法務省の取組について伺いたい。
- ・無免許や過労運転を危険運転致死傷罪の対象に加えること、飲酒や速度超過で客観的な立件基準値を定めることなど、最終的には自動車運転過失致死傷罪と一体化し、結果の重要性を重んじて処罰することに関し、法務大臣の所見を伺いたい。また、無免許運転に対する罰則強化の必要性について警察庁の見解を伺いたい。
- ・新しい在留管理制度が本年 7 月 9 日よりスタートしているが、その際に、在留カードの発行システムにトラブルが発生したが、その後のシステムの運行状況及びその他のトラブルの有無について伺いたい。

稲田朋美君（自民）

- ・滋賀県大津市の中学生がいじめを理由に自殺したとされる問題で、昨年 10 月に自殺した生徒の父親が警察に被害届を提出していたにもかかわらず、本年 7 月 11 日まで受理されなかった理由について、警察庁に伺いたい。
- ・いじめと自殺の因果関係が明らかである場合には、傷害致死罪や未必の故意による殺人罪が成立し得ると考えるが、重大な事件については刑事事件として捜査を開始すべきではないか。法務大臣及び警察庁に伺いたい。
- ・外国人の地方参政権について、公務員の選定及び罷免は国民固有の権利であるとする憲法第 15 条の趣旨からは付与すべきでないと思うが、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・民法第 772 条の嫡出推定制度について、DNA 鑑定により父子関係を確定させることには慎重であるべきと考えるが、法務大臣の見解を伺いたい。また、同条の規定について、どこが問題で解決すべきと考えるか、法務大臣に伺いたい。

樋高剛君（生活）

- ・環境に関する専門的知識を有する法曹の育成について、平成 22 年 2 月 24 日の法務委員会での当時の千葉法務大臣から前向きな発言をいただいたが、その後の進展状況について、法務大臣に伺いたい。
- ・矯正施設の環境対策、いわゆるグリーン化が重要であると思うが、法務省の現在の方針及び取組について伺いたい。また、受刑者、保護観察対象者に対する自然体験活動などの環境教育がその矯正教育に効果があると思うが、法務大臣の所感を伺いたい。
- ・今回の刑法の一部改正に伴い、保護司の役割がますます重要になってくると思われるが、保護司制度の現状と課題、保護司の活動を円滑化させるために法務省が行っている現在の取組について、法務副大臣に伺いたい。
- ・持続可能な開発のための教育（いわゆる ESD）について、2 年後に我が国において国連 ESD 10 年の締めくくり会合が開催されるが、法務省としても所管事項について積極的に ESD を推進し、成果を上げていただきたい

いと考えるが、法務大臣の決意を伺いたい。

中 島 政 希君(改会)

- ・二・二六事件の裁判記録が非公開であるのに、出版されていることの経緯について、6月15日の質疑後の調査結果を法務省に伺いたい。

果を法務省に伺いたい。

- ・二・二六事件の裁判記録を出版した出版社に対し、差止め請求を行っているか法務省に伺いたい。
- ・二・二六事件のような歴史的な資料の公開は適切に行われるべきと考えるが、法務大臣の見解を伺いたい。

2 刑法等の一部を改正する法律案(第179回国会内閣提出第13号、参議院送付)

薬物使用等の罪を犯した者に対する刑の一部の執行猶予に関する法律案(第179回国会内閣提出第14号、参議院送付)

- ・滝法務大臣から説明を聴取しました。
- ・滝法務大臣、谷法務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

橘 秀 徳君(民主)

- ・今朝、2人の死刑囚に対する死刑執行がなされたが、これに関して、いつ執行命令を出したのか、また、今後の死刑執行に関して、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・保護司会に対する寄付金や会費など、保護司自身の負担が大ききようであるが、保護司会の財政状況について現状をどの

ように認識しているのか、法務省に伺いたい。

- ・更生保護サポートセンターが昨年までに55か所、今年度は100か所設置されるようであるが、最新の整備状況について、法務省に伺いたい。
- ・薬物犯罪対策に関して、薬物犯罪の現状の認識及び法律の改正によって薬物犯罪にどのような影響があるのか、法務大臣の所見を伺いたい。